

令和3年度 講座実施報告書

概要

講座の名称	女性相談担当者支援研修（第1回）				
講座の目的	女性の相談は、家族や夫婦、子育て、貧困、そしてDVやデートDV、性被害、ストーカー、セクシャル・ハラスメントなど、複雑多岐にわたっています。そこで相談者の気持ちをくみとり女性のエンパワーメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図るため実施します。				
募集対象	県・市町村で女性相談に携わる者				
定員人数	30名	申込人数	27名	当日参加人数	24名
申込方法	ファックス、電子メール				
託児	(募集なし)				
回数	1回				
開催場所	Zoomによるオンライン研修				
日時	5月14日（金） 13:30~15:30				
講師	安納 吉野さん（産業カウンセラー 女性問題カウンセラー）				
開催内容	講義 「女性相談の基本」				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェンダー視点に立った相談の仕方、相談の流れが基本から理解できました。 ・ オンラインだと、普段は出かけられないような場所で開催の研修も参加可能であるため大変助かっています。しかし、他の相談員との顔合わせや情報交換等も貴重な場面と思いますので、今回は残念でしたが次回以降の開催を期待しています。 ・ オンライン研修は画面や音声の状態が良好で聞きやすく参加しやすかったです。 ・ 講義内容としては、相談を受ける側の基本として、傾聴の重要性を改めて学ぶことができたうえ、実際のやり取りを想定した返事の具体を聞かせていただき勉強になった。 ・ 質問の時間もとっていただき、その場で説明していただけたのでよかったです。 ・ 安納先生の講義内容がとてもわかりやすく、納得させられる内容でした。支援や離婚のフローチャートなども非常に参考になりました。 ・ 研修内容は基本的なものが多くとてもわかりやすかったです。女性相談という場面だけでなく、人とのコミュニケーションで大切な内容でした。「具体的な指示や回答」「願いを叶えてくれる人」を求めている、「相談者の意思決定を待つ」よう導くことで、自分が犠牲にならないことも大事だと感じた。 ・ 大変多くのことを学ばせていただきました。素晴らしい企画をしていただきありがとうございました。 ・ チャットの入力に手間取ってしまい送信できなかったが、皆さんの質問にその場でお答えいただけてよかった。 ・ コロナ禍で、移動に躊躇するところがあったため、移動がなく安心して研修を受講することが出来ました。集合研修でワークショップやロールプレイも受講したいと思っています。時期をみて開催していただくことを希望します。 				